

組織目標管理シート

|            |              |
|------------|--------------|
| 問合せ先(電話番号) | 0250-25-5451 |
|------------|--------------|

|        |   |               |       |
|--------|---|---------------|-------|
| 年度     | 令和4年度   |               |       |
| 組織名(部) | 秋葉区役所   | 組織名(準部・課・機関名) | 地域総務課 |
| 組織の目的  | 安全な秋葉区、地域アイデンティティあふれる秋葉区、“持続可能なまち”秋葉区を目指して、所掌事務を発展・展開し、取り組んでいきます。 |               |       |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 | 令和5年3月31日 |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部区<br>組織目標 | 組織目標   | 主な取組(事業)  | 指標                            |      |      |      |      |      | 補足・参考指標 | 目標達成状況  | 評価   |   |
|-----|------------|--|---|-------------------------------|------|------|------|------|------|---------|---|--|---|
|     |            |  |   | 項目(単位)                        | R1実績 | R2実績 | R3実績 | R4目標 | R4結果 |         |   |  |   |
| 1   |            | 産学官及び地域等と連携し、新潟薬科大学が持つ知的資産と学生の感性やパワーを積極的に活かし、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成等に向けた主体的な取り組みを進めます。   | まちなか活性化実行委員会の開催<br>産学官連携による人材(学生)育成                                       | 新規事業又は事業改善数                   | -    | -    | 1    | 1    | 1    | 1       | 関係機関等との調整、事業の進行管理   | 健康・自立フォーラムを2月に実施し、各部会の活動内容や大学の活動などのパネル展示を行った。<br>まちなか部会が中心となり新年度の2学部新設に向けた歓迎イベント(R5実施)を行う準備を進めた。   | 達成  |
|     |            |  | 学生の地域づくり体験活動実施数(件)  | 1                             | 0    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1       | ・コミュニティフィールドワーク   | 薬科大学応用生命科学部との連携により、アキハスムプロジェクトPR動画の企画書を作成した。学生にとって秋葉区の再発見につながり、さらに深掘りする機会となり、今後の関係構築につなげることができた。   | 達成  |
| 2   | 1          | 「アキハスムプロジェクト」の理念のもとで、秋葉区の特長や魅力をブランド化し、戦略的に発信することにより、地域アイデンティティの醸成を図ります。地域主体による移住・定住促進へ向けた取り組みを支援するとともに、市民活動に取り組む新たな人材を発掘・育成することで、地域・住民主体による魅力あるまちづくりを進めます。 | 秋葉区ブランドや魅力の発信<br>秋葉区オンライン移住相談会<br>SNS動画コンテスト<br>移住モデル地区等への支援              | オンライン移住相談会の開催回数               | -    | -    | 1    | 2    | 2    | 2       | 特設WEBサイトや各SNSによる情報発信<br>動画コンテスト入賞作品を活用したPR<br>地域主体による魅力発信や移住者受入体制整備を支援<br>HAPPYターンモデル指定<br>金津里山地区(R1年11月) | 移住者との座談会を開催し移住者同士のネットワーク形成の必要性など率直な意見交換を行い課題を整理した。また、特設ホームページを随時更新し情報発信に努めた。<br>オンライン移住相談会を開催し、動画広告を効率的にターゲティングを行い、当日は9名の参加により実施した。移住予定の参加者からの質問を先輩移住者が回答するなど効果的な開催となった。 | 達成  |
|     |            |  | 新たな人材の発掘育成<br>教育懇談会の開催  | 取組み実施数(件)                     | 2    | 2    | 1    | 2    | 2    | 2       | 2   | まちづくりに係る企画への支援等  | Akihaきらきらプロジェクトでは、これまでを振りかえり、活動の幅をさらに広げていくため改めてメンバーを募集し、12/2と2/10にカフェトークを開催した。新しいスタイルでテーマごとの自由な意見交換により、新たな人材発掘につながった。<br>8/31にコミュニティスクール基盤整備事業「講演会」と教育懇談会「グループワーク」を同時に実施し、各学校、地域の関係者によるコミュニティスクールへの主体的な関わりを促すとともに関係者のネットワークづくりを行った。また、さらなるネットワークの構築と熟議の手法の理解を目的に、12/16に学校とコミ協の担当者向けの研修会を実施した。 |
| 3   |            | 住民主体の地域活動の深化に向け、コミュニティ協議会と協働で地域課題の解決や地域づくりを推進します。  | 地域課題の解決策や区政の取り組みをテーマに、区長との意見交換を中心とした地区懇談会の開催                              | 地区懇談会開催回数(回)                  | 11   | 11   | 11   | 11   | 11   | 11      | 地域からの課題をもとに意見交換   | コロナ禍により開催時間、参加人数の調整を行っての開催ではあったが、全11コミュニティ協議会が地区懇談会を実施し、各地域課題の解決に向け地域と連携し具体的な検討を行った。また、各地区の人口推移を説明し、人口減少を踏まえた各コミュニティ協会の必要性を説明した。   | 達成  |
| 4   | 2          | 「安心安全なまちづくり」を推進するため、土砂災害対策に取り組めます。   | 土砂災害に係る避難情報の発令を想定した区災害対策本部事務局の災害対応訓練を実施することにより、災害時の情報伝達システムなどの強化を図ります。    | 区災害対策本部事務局の災害対応訓練の実施回数        | -    | -    | -    | 1    | 1    | 1       | 区内の土砂災害警戒区域：155か所(うち95か所が土砂災害特別警戒区域)<br>※市全体の土砂災害警戒区域：310か所(うち219か所が土砂災害特別警戒区域)                           | 土砂災害に係る避難情報の発令を想定した区災害対策本部事務局の災害対応訓練について、前期に訓練概要、シナリオを作成し、後期はそれをもとに訓練を実施し、目標を達成しました。   | 達成  |
| 5   |            | エネルギーの効率的な利用の推進による安心・安全なまちづくりを進めるため、地域特性を生かした再生可能エネルギーの利用を促進し、低炭素社会の実現と効率的なエネルギー利用を推進します。  | 官民協働による再生可能エネルギーの利用の促進と地域単位で自家発電や蓄電を含む効率的なエネルギー利用の最適化を図るシステムの構築について検討します。 | 関係部署間の連携を図る検討会や「秋葉区みらい会議」への出席 | -    | -    | 6    | 6    | 12   | 12      | R4年度に「秋葉区みらい会議」は4回の会議が開催された。市・区からはオブザーバーとして参加、自立分散型エネルギーシステムの構築やエネルギーの地産地消などの検討を行った。                      | 脱炭素パートナーシップ会議(WEB参加)<br>越後天然ガス報告及び検討会(5回)<br>秋葉区みらい会議(3回)<br>地域における温暖化対策を通じた地域活性化の推進のための連絡会(WEB参加 3回)  | 達成  |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)   | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)   |
|--|--|
| <p>産学官及び地域等との連携を深めながら、まちなかの活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成等より主体的に行います。「アキハスムプロジェクト」の理念のもとで、秋葉区の特長や魅力をブランド化し、戦略的に発信することにより、地域アイデンティティの醸成を図ります。地域主体による移住・定住促進へ向けた取り組みを支援するとともに、市民活動に取り組む新たな人材を発掘・育成することで、地域・住民主体による魅力あるまちづくりを進めます。</p> <p>地域コミュニティ協議会と連携・協力し、区や地域の課題等について意見交換し、具体的方策・対応を共有・検討します。また、子どもたちを健やかに育んでいくための環境づくりを話し合う教育懇談会を開催します。</p> <p>安心安全なまちづくりを推進するため、土砂災害に係る避難情報の発令を想定した災害対応訓練を実施することにより、災害時の情報伝達などの強化を図ります。</p> <p>官民協働による再生可能エネルギーの利用の促進と、地域単位で自家発電や蓄電を含む効率的なエネルギー利用の最適化を図るシステムの構築について、秋葉区未来会議などに参画し検討します。</p> | <p>産学官の取り組みでは、フォーラムにおける学生参加による新企画の導入ができました。引き続き、柔軟な協働による学生の主体的な活動につながる企画の改善や導入を進めます。</p> <p>アキハスムプロジェクトでは、SNSやホームページを活用した動画配信をはじめ区のPRを行い、また、移住者座談会やオンライン移住相談会を移住経験者とともに開催することで、移住に関する取り組みの課題を整理することができました。今後は、移住コンシェルジュや先輩移住者など移住関係者と地域活動団体と協働したネットワークによる取り組みを進めます。</p> <p>教育懇談会や研修会の開催によりコミュニティスクールを認めた人づくり地域づくりへの当事者意識を高め、また、Akihaきらきらプロジェクトでは新たなスタイルでのミーティングにより人材の発掘につながりました。引き続き、人材の発掘や育成、支援による住民主体の取り組みを進めます。</p> <p>地区懇談会の開催により、地域課題の解決に向けた意見交換から具体的な検討を行いました。次年度は地域ビジョンの策定など、地域に寄り添った支援を継続します。</p> <p>安心安全なまちづくりを推進するため、土砂災害に係る避難情報の発令を想定した区災害対策本部事務局の災害対応訓練を実施し、災害時の情報伝達システムなどの強化を図りました。今後とも様々な災害を想定した訓練を実施し、災害対応力を強化していきます。</p> <p>「秋葉区みらい会議」や関係先との検討会などを通して、将来のエネルギーに関する協議を行いました。引き続き、「秋葉区みらい会議」や関係先との検討、情報共有を継続します。</p> |

組織目標管理シート

|            |              |
|------------|--------------|
| 問合せ先(電話番号) | 0250-25-5751 |
|------------|--------------|

|        |  |               |       |
|--------|--|---------------|-------|
| 年度     | 令和4年度  |               |       |
| 組織名(部) | 秋葉区役所  | 組織名(準部・課・機関名) | 区民生活課 |
| 組織の目的  | 区役所で最も多くの市民が利用する窓口として、複雑多様化する市民ニーズに応え市民満足度の向上を図るため、職員一人ひとりの資質を高めることにより親切丁寧な窓口サービスを実現します。 |               |       |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 |           |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部区組織目標 | 組織目標   | 主な取組(事業)   | 指標               |      |      |      |      |      | 目標達成状況                                  | 評価  |         |
|-----|--------|--|--|------------------|------|------|------|------|------|---|---|---------|
|     |        |  |  | 項目(単位)           | R1実績 | R2実績 | R3実績 | R4目標 | R4結果 |   |   | 補足・参考指標 |
| 1   |        | 親切丁寧で分かりやすい窓口対応、総合的な案内を実践するため、職員のスキルアップを目指します。 | ・各係の業務についての課内研修の実施<br>(前・後期各3テーマ)<br>・事前テスト・確認テストの実施     | 研修後の確認テストの平均点(点) | 9.5  | 9.45 | 8.9  | 8.5  | 9.72 | ・担当職員が順に講師を務めることで、更なる知識習得や説明能力向上を期待するもの | 研修には延べ229人が参加し、確認テストは9.72点でした。<br>他の係の業務について学ぶことで窓口でのスムーズな案内につながりました。   | 達成      |
| 2   |        | 区役所の窓口サービスにおける市民満足度の一層の向上を図ります。                | ・窓口アンケートの実施<br>・職場内研修の実施                                 | 窓口アンケートの平均点(点)   | 4.53 | 4.58 | 4.58 | 4.50 | 4.33 | ・窓口アンケートは5点満点                           | アンケート結果の平均点4.33点と目標に達成はできなかった。結果の要因として庁舎内の改修工事や期日前投票会場の開設に伴い、案内標示が分かりにくい、騒音等のご意見により平均点を下げた。しかし、窓口の接客対応は5.0点以上となり高い評価を挙げた。 | 未達成     |
| 3   |        | 日常業務の改善を進めるとともに、効率的な業務を行うため、職員提案を促し改善を実施します。   | ・改善項目の抽出<br>・改善の実施                                       | 改善件数(件)          | 24   | 24   | 37   | 16   | 44   | ・職場研修や窓口アンケートを踏まえ各係4件以上の改善              | 各係から4件以上の改善提案があり、合計44件の改善を実施し、業務の効率化や市民サービスの向上に努めました。   | 達成      |
| 4   |        | ゴミの無いきれいな生活環境の保持に努めます。                         | ・ゴミの不法投棄防止に向け、定期的なパトロールの実施<br>・不法投棄ゴミの回収<br>・不法投棄防止看板の設置 | パトロールの回数(回)      | —    | —    | 12   | 12   | 12   | ・不法投棄重点監視地区を中心に、月1回のパトロールを実施            | 月1回、計12回のパトロールを実施しました。その内4回で計6個の粗大ごみを回収しました。<br>パトロールの実績については、記録表を作成し、今後の業務に活用できるようにしました。                                 | 達成      |
| 5   |        |  |  |                  |      |      |      |      |      |   |   |         |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)  | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)   |
|---|--|
| <p>区民生活課は区役所の中で最も多くの市民が利用する窓口であり、その窓口での対応が区役所・市役所の印象となります。そのため、研修への積極的な取り組みを継続して行い、職員一人ひとりの資質の向上を図ることで、親切丁寧、迅速かつ的確な対応を実践し、市民満足度の一層の向上を目指します。</p> <p>職員から改善提案を募集し、可能な提案はすみやかに実施することで業務の効率化を図り、日常業務をさまざまな角度から見直し、改善することができる職員を育成します。</p> <p>ゴミの不法投棄防止に向け、重点監視地区のパトロールを定期的実施し、ごみの無いきれいな生活環境の保持に努めます。</p> | <p>窓口アンケートでは、調査期間と庁舎内の改修工事等期間が重なったため、案内標示が分かりにくい等のご意見をいただき目標にしていたアンケート数値には至りませんでした。状況に合わせた案内標示を庁舎管理部門とともに検討していきます。</p> <p>窓口対応の評価については、4.50点以上の高水準を保っており、今後も窓口アンケートを活用し窓口における市民満足度の向上に取り組んでいきます。</p> <p>課内研修は係員が講師となり、前期・後期それぞれ3テーマについて研修を実施し、延べ299人の職員が参加しました。研修後の確認テストの平均点は9.72点となり目標を上回りました。今後も職員一人ひとりの力量をアップさせるための取り組みを継続していきます。</p> <p>改善提案は計44件の改善を実施しました。一例として、収納事務の一元化を図り、分かりやすい収納窓口へと改善を行いました。小さな改善提案の積み重ねが市民サービスの向上に繋がるとの認識の下に、継続して改善活動に取り組んでいきます。</p> <p>昨年度からゴミの不法投棄防止に向け、月1回、重点監視地区のパトロールを実施しました。パトロールの実績については記録表を作成・活用し、ごみの無いきれいな生活環境の保持につなげていきます。</p> |

組織目標管理シート

|            |              |
|------------|--------------|
| 問合せ先(電話番号) | 0250-25-5700 |
|------------|--------------|

|        |   |               |        |
|--------|---|---------------|--------|
| 年度     | 令和4年度   |               |        |
| 組織名(部) | 秋葉区役所   | 組織名(準部・課・機関名) | 小須戸出張所 |
| 組織の目的  | 市民の目線に立った身近な行政窓口として、「迅速、正確、丁寧な対応」を基本に、市民サービスの提供を行います。また、市民とのコミュニケーションを大切にし、地域話題や課題の情報を共有しながら、自治会活動や地区コミュニティ協議会活動を支援します。 |               |        |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 |           |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部<br>区<br>組織目標 | 組織目標   | 主な取組(事業)  | 指標                 |          |                  |                                      |                         |  | 目標達成状況   | 評価  |         |
|-----|----------------|--|---|--------------------|----------|------------------|--------------------------------------|-------------------------|--|--|---|---------|
|     |                |  |   | 項目(単位)             | R1実績     | R2実績             | R3実績                                 | R4目標                    | R4結果                                   |  |   | 補足・参考指標 |
| 1   |                | 身近な行政窓口として、迅速かつ正確で丁寧なサービスを提供するため、職員の業務遂行能力の向上を目指します。 | ・職場内研修の継続実施<br>・スキルアップ研修参加                                  | 職場内研修の継続実施(回)      | 職場研修10   | 職場研修10           | 職場研修9                                | 職場研修10                  | 職場研修11                                 | ・職場研修(ロールプレイングを主体とした研修)<br>・スキルアップ研修(区役所での実務研修、本庁での専門研修)             | 窓口でよくある事例を取り上げ、座学方式での研修に取り組みました。経験の浅い職員の育成はもとより、講師役職員が制度をより深く掘り下げ理解する機会となりました。<br>また、区役所等で開催された専門研修に職員を派遣し、制度を深掘りする機会としました。                 | 達成      |
|     |                |  |   | スキルアップ研修参加延べ人数(人)  | スキルアップ12 | スキルアップ10         | スキルアップ15                             | スキルアップ10                | スキルアップ13                               |  |   |         |
| 2   |                | 小須戸地域の減災防災意識について、防災訓練の支援を通じアピールするよう支援します。            | ・小須戸コミ協、山の手コミ協合同の防災訓練に向けての全般的な活動を支援<br>・事前準備等検討会参加<br>・訓練参加 | 事前準備等検討会参加<br>訓練参加 | -        | 防災訓練1回<br>準備会議2回 | 防災訓練山の手コミ協<br>10/30(土)<br>合同訓練準備会議2回 | 防災訓練の実施<br>準備等検討会参加(5回) | 11月12日(土)防災訓練の実施<br>準備会及び振り返りと新年度検討会参加 | ・小須戸地区小中学校防災避難訓練<br>11月12日(土)<br>・準備会議<br>小須戸コミ1回、山の手コミ協1回<br>全体会議3回 | 小須戸地区と山の手地区が災害発生時に相互協力態勢が発揮できるよう、同日同時刻に防災避難訓練を実施しました。<br>小中学校も訓練に加わり、地域と学校が顔の見える関係を築くことができました。<br>出張所は訓練当日はもとより、準備や振り返りの場に参加し訓練全般の支援に努めました。 | 達成      |

「

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)  | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)  |
|---|---|
| <p>職場研修の実施や区役所窓口などの研修参加を通じ職員のスキルアップに努め、市民満足度のさらなる向上を目指します。<br/>防災訓練の準備段階から会議に加わり、課題の掘り起こしと解決に向けた方向性を地域と考えるとともに、訓練を通して防災意識の向上につながるよう支援します。</p> | <p>職員一人ひとりの力量アップのため、窓口での事例を取り上げ、座学形式で研修に取り組みました。経験の浅い職員の育成はもとより、講師役職員の制度の理解を深めることにも役立ちました。今後も職場内研修に取り組み職員のスキルアップを図っていきます。</p> <p>旧小須戸町は、豪雨時の災害発生原因を河川の氾濫を主とする小須戸地区と、土砂崩れとする山の手地区から構成されています。災害発生時にそれぞれの地区の特性を理解し、相互に協力するという態勢を整えることが大切との認識に立ち、両地区が同日同時刻で豪雨を想定した防災避難訓練を実施しました。また、地域と学校が顔の見える関係を作り、地域の防災力を高めようと、小中学校に訓練参加を積極的に働きかけました。出張所は訓練内容の検討会参加や地区と学校側との協議の場の設定などの支援に努めました。</p> |

組織目標管理シート

|            |              |
|------------|--------------|
| 問合せ先(電話番号) | 0250-25-5711 |
|------------|--------------|

|               |   |
|---------------|---|
| 年度            | 令和4年度   |
| 組織名(部)        | 秋葉区役所   |
| 組織名(準部・課・機関名) | 健康福祉課   |
| 組織の目的         | 区民一人ひとりが、健康で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民や関係機関と連携・協力しながら、地域包括ケアシステムの構築や秋葉区の特性を活かした福祉や健康づくりなどの各支援施策、事業に取り組み、「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の基本方針である「人がつながり ともに支え合う やさしいまち」を目指します。 |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 | 令和5年1月16日 |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部<br>組織目標 | 組織目標   | 主な取組(事業)  | 指標   |                   |      |      |            | 補足・参考指標               | 目標達成状況   | 評価   |   |
|-----|-----------|--|---|--|-------------------|------|------|------------|-----------------------|--|--|---|
|     |           |  |   | 項目(単位)   | R1実績              | R2実績 | R3実績 | R4目標       |                       |  |  | R4結果  |
| 1   |           | 地域包括ケアシステムによる生活支援として、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、継続的な支援と仕組みづくりに取り組んでいきます。 | 認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進<br>認知症に関する知識の普及・啓発   | 認知症に関する普及・啓発活動実施回数(回)  | —                 | —    | 8    | 10         | 10                    | ・区だより、FMにいつ、ポスター掲示<br>・講演会1回<br>・高齢者見守り月間に併せた啓発  | ・認知症に関する普及・啓発活動として、区だより掲載3回、FMにいつ4回、ポスター等の掲示1回、講演会1回を実施。加えて、民生委員に対して、チラシを配布し見守り月間の周知を図った。<br>・引き続き、普及・啓発活動を行っていく。                  | 達成  |
|     |           |  | 「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の理念を広く区民に周知・普及しながら、地域住民や関係機関と連携・協力しながら、健康づくりや福祉課題を解決する取り組みを推進します。 | 障がい者への理解を広げ(つなげる)、仲間づくり(つなげる)の推進<br>(つなげる支援ファイルの作成・配付、保護者支援の講座の開催) | つなげる支援ファイル利用者数(人) | 87   | 141  | 193        | 220                   | 243  | ・つなげる支援ファイルとは、医療・保健・福祉・教育・労働など各機関の支援を1冊のファイルに記録し、終年的に管理し、保護者が所持するもの  | ・新規サービス利用の相談時等に配付し、3月末現在で243人が利用している。<br>・今後も配付を継続するとともに、関係機関等に活用方法を周知し利用を促す。 |
| 2   |           |  | 身近な子育て支援の充実(区づくり事業や育ちの森で開催する子育て講座の実施回数など)   | 子育て講演等の開催回数(回)   | 122               | 126  | 130  | 246<br>446 | 459                   | 目標の回数は、小さな森の広場・パパママ銭湯・デイケアルームの回数や育ちの森で開催する講座の回数と子育てサポーターの訪問件数<br>・講座の回数 126回<br>・訪問件数 320+44回<br>2023年1月16日:訪問件数算定方法見直しにより目標値を修正 | ・3月末現在、小さな森の広場を63回、パパママ銭湯を12回、デイケアルームを24回、育ちの森で開催する講座を34回、計133回開催した。<br>・3月末現在、子育てサポーターの訪問は産前、産後326件実施した。<br>・合わせて459回開催・実施した。     | 達成  |
|     |           |  | 子どもを含めたフレイル予防、生活習慣病予防の普及・啓発(口モモ予防の取り組み団体への支援、小児生活習慣病予防健診後の講座の開催)                      | フレイル予防事業の参加延べ人数(人)   | 1,660             | 801  | 820  | 1,000      | 1,220                 | フレイル予防教室・講座、地域イベントでのフレイル啓発事業へ参加延べ人数  | ・子どもを含めたラジオ体操普及を4回体で実施し、100日達成者は207人、R3は65人であり、新規で体操継続できた人が大幅に増加した。<br>・地域の茶の間での健康教育や地域の文化祭などのイベントで、フレイル予防の啓発事業に参加した人は延1,013人であった。 | 達成  |
|     |           |  | 事業参加者の生活習慣の重要性に対する理解度   | —  | —                 | —    | 70%  | 79%        | 目標値は、事業参加者へのアンケートから算出 | ・小児生活習慣病健診及び講座を各1回開催した。<br>・生活習慣に関するアンケート7項目の結果では全項目で重要性の理解が70%を超えた。   | 達成   |   |
| 3   |           | 窓口サービスにおける市民満足度のさらなる向上を目指します。  | 各係の業務からテーマを設けて課内研修会を実施  | 研修会実施回数(回)   | 7                 | 8    | 7    | 7          | 7                     | 各係(担当)1回以上の実施  | 各係が1回以上の課内研修会を企画、実施し、目標を達成した。  | 達成  |
| 4   |           | 継続的な業務改善を実施し、効果的・効果的な市民サービスを行います。  | 各係で業務や窓口等における継続的な業務改善を実施  | 改善実践報告の件数(件)   | 21                | 21   | 21   | 21         | 19                    | 各係(担当)3件以上の取組  | 業務の効率化と市民目線での利便性の向上等、市民の満足度アップのため、業務改善に取り組んだ。  | 達成  |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)   | 取り組みの結果について(評価内容や評価結果を踏まえた今後の方針など)  |
|--|---|
| 「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の理念を広く区民に周知・普及しながら、「人がつながり ともに支え合う やさしいまち」を目指し、地域住民や関係機関と連携・協力し、秋葉区の特性を活かした、高齢者・障がい者・子育て・健康づくりなどの各支援施策、事業に取り組めます。<br>子育て支援では、産後のリフレッシュ事業として、パパママ銭湯やデイケアルームを実施するほか、各種子育て講座の開催、子育てサポーターによる訪問事業を行い、妊娠からの母子を支援します。<br>地域包括ケアシステムによる生活支援として、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進します。認知症に関する知識の普及・啓発を図り、区民や地域の団体等とのネットワークづくりから区民協働による「認知症高齢者と支える家族にやさしい秋葉区」を目指します。<br>窓口サービスにおける市民満足度のさらなる向上を目指し、職員のスキルアップを目指す研修会や継続的な業務改善を実施し、効果的・効果的な市民サービスを行います。 | 「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」第3期計画は2年目を迎え、計画の基本理念である「人がつながり、ともに支え合う、やさしいまち」の実現に向け進行管理を行う中、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種事業等については感染予防対策を講じながら目標を達成することができました。来年度は地域課題を捉えたより実効性のある事業へ見直しを行い、高齢者、障がい者をはじめ、区民が健康で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民や関係機関と連携・協力しながら取り組めます。<br>子育て事業では、産前産後のリフレッシュ事業や子育てサポーター訪問事業に取り組んだ結果、妊娠から母子を支援する体制づくりが進みました。今年度から「新津育ちの森」が新津健康センターへ移転したことで、効果的な事業展開が図られています。<br>認知症高齢者等にやさしい地域づくりを進めるため、区だより、FMにいつ、ポスター等で認知症に関する普及・啓発活動を行いました。また、昨年度同様ネット配信による認知症講演会を開催し、認知症の予防や発症後の地域での暮らし方、周囲の関わり方について一般市民の方々に正しい知識とイメージをもっていただきました。引き続き、普及・啓発活動に努めていきます。 |

達成  
一部未達成  
未達成



組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)

|        |  |               |       |
|--------|--|---------------|-------|
| 年度     | 令和4年度  |               |       |
| 組織名(部) | 秋葉区役所  | 組織名(準部・課・機関名) | 産業振興課 |
| 組織の目的  | 区の特徴である「鉄道・花・里山・石油」のキーワードに関連する施設を活用し、交流人口の拡大を図ります。また、関係団体と連携して地域経済の活性化と賑わいのあるまちづくりを進めるとともに、地域の特性を踏まえた農業政策を推進することで、地域農業の持続的な発展を目指します。 |               |       |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 |           |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部<br>区<br>組織目標 | 組織目標  | 主な取組(事業)                   | 指標  |       |           |       |       |       | 目録達成状況  | 評価   |         |
|-----|----------------|---|----------------------------|---|-------|-----------|-------|-------|-------|---|--|---------|
|     |                |   |                            | 項目(単位)  | R1実績  | R2実績      | R3実績  | R4目標  | R4結果  |   |  | 補足・参考指標 |
| 1   | 4              | 里山の魅力発信や里山と結びつけたまちなかの活性化、次世代につながる環境教育を行います。 | ・里山未来創造事業                  | Akihaマウンテンプレーパークの参加者数(子供参加数)                                  | 1,907 | プレーパークの実施 | 1,717 | 1,800 | 1,627 | 令和2年度実績 26回1,098人<br>令和3年度は32回実施<br>※コロナ中止2回<br>悪天候中止1回 | ・34回開催(平均48人/回)が利用<br>※熱中症対策で中止1回(8/6)<br>・参考:うち市外参加者211人(13%)   | 未達成     |
|     |                | 地域資源を活かし、秋葉区の交流人口の拡大を図ります。                  | ・わくわく石油楽習広場                | ・わくわく石油楽習広場参加校数   |       | —         | —     | 3     | 5     | 石油資源を活用した学校連携事業<br>石油の世界館友の会等が講師                        | ・区内小学校5校(6年生251人)が参加。<br>開催期間10月中旬～11月中旬   | 達成      |
|     |                |   | ・秋葉「鉄道物語」                  | JR、商店街、観光協会との鉄道の街にいつ連携事業数                                     | 4     | 2         | 3     | 3     | 4     | JR、商店街など各組織と連携し、交流人口の拡大に努める。                            | ・観光案内所の開設とレンタサイクルの実施<br>・鉄ぶら(9/1～10/31)<br>・鉄道まつり(10/8)<br>・乗って楽しい列車大集合ほか(10/15)   | 達成      |
|     |                |   | ・花まる鉢花支援事業<br>・園芸推進費(既存事業) | 秋葉区内花き関連団体連携事業数(新潟県花き出荷組合・新潟県花木振興協議会・新潟県立植物園・花夢里・新津FL・うららこすど) | —     | —         | 5     | 5     | 5     | 現在、各団体と連携して行っている花卉・花木振興事業を新しい生活様式に合わせて展示PRを中心に実施する。     | ・遠方市場への輸送費支援事業<br>・新日本海フェリー10/10～12/4アザレア展示<br>・越の花かざり参加11/3～11/6<br>・フラワーウェーブ参加2/23～2/26<br>・ボケ展実施3/3～3/6<br>・ネスパスで展示、販売2/25～2/26 | 達成      |
| 2   |                | 「もち麦」を核に、農業・福祉・健康づくりの各分野で様々な取組を展開します。       | ・Akihaもち麦推進事業              | もち麦販売促進事業数  | —     | 5         | 11    | 11    | 13    | フードメッセにいがた出展、小学校もち麦総合学習など販売促進、広報宣伝事業を実施する。              | ・矢代田小学校もち麦総合学習7/15～3/15<br>・産業祭出店PR、販売10/29<br>・フードメッセにいがた出展11/9～11<br>・ネスパスでPR、販売2/25～2/26 ほか                                     | 達成      |
|     |                |   |                            | 区内産もち麦の取り扱い店舗数  | 18    | 26        | 28    | 28    | 29    | 健康レストランやもち麦取扱店舗数  | ・取扱開始 2店舗(里山LVC、花の湯館)<br>・取りやめ 1店舗(AKIHA麵屋 稗翔)   | 達成      |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)  | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)  |
|---|---|
| <p>Akihaマウンテンプレーパークは新型コロナウイルス感染症対策を行う中で実施していきます。昨年度は、コロナ禍にあっても屋外での活動に一定の需要があったことから、今年度もアウトドアの魅力や自然の中での活動需要を喚起していきます。</p> <p>わくわく石油楽習広場は地域資源である石油の歴史や地学的にも貴重な地層などを活用して、石油の世界館友の会と連携し、地域における人材の育成、石油の歴史への理解を図るとともに学校教育へ来場するためのバス等の支援を実施します。</p> <p>秋葉「鉄道物語」は鉄道の街にいつにふさわしい活動に努めます。具体的には新津駅前観光案内所の更なる利活用やレンタルサイクル事業、SLばねつ物語号や四季島などの誘客列車を通じたJR新潟支社、商店街との連携のほか、誘客事業として鉄ぶら事業も計画し、コロナ禍にあっても実施できる事業を各組織と協議しながら進めていきます。</p> <p>秋葉区内花き関連団体と進めてきた花き・花木振興事業を地産産業の育成の観点から各種事業を実施します。特に、遠方市場への輸送費助成や地元生産の花き・花木による各種園芸事業への参画は組織と連携し積極的に行っていきます。</p> <p>Akihaもち麦推進事業は引き続き実施し、小学校の総合学習や販売促進に向けたもち麦プロジェクト参加店舗との連携事業の充実を図ります。</p> | <p>Akihaマウンテンプレーパークは新型コロナウイルス感染症対策を十分行いながら熱中症対策で1回の中止を除き予定どおり開催しました。子どもが里山で自由に遊べる開放感などが好評であったものの、目標値には至りませんでした。今後も引き続き子育て世代に向け、自然の中で子どもを育てることができる里山の魅力を発信していきます。</p> <p>わくわく石油楽習広場を石油の世界館友の会と連携して実施し、今年度は目標を超える5つの小学校が参加しました。今後も地域資源である石油への理解を深める取り組みとして事業を推進していきます。</p> <p>秋葉「鉄道物語」は4月から観光案内所の開設とレンタサイクルを実施し、「鉄ぶら(9/1～10/31)」を今年度も実施しています。4年ぶりの開催となる「にいつまるごと鉄道フェスタ(10/8)」ではJR新潟支社、鉄道資料館、新津観光協会、鉄道商店街と連携しホームバーなどを実施します。JR新潟支社で新規事業の「乗って楽しい列車大集合(10/15)」と「SLアフター5撮影会 in新津運輸区」(共に10/15)を開催するにあたり誘客対応などで連携していきます。</p> <p>昨年度同様、花き遠方市場への輸送費支援の社会実験事業を実施しました。県内の花き関連団体と連携し、フラワーウェーブや越の花飾り事業で市産鉢花のPRを行いました。10月には日本海フェリーとターミナルで区産のアザレア展示を実施します。さらに、令和5年2月には表参道・新潟館(ネスパス)でクリスマスローズ展を開催し鉢花の即売会ともち麦を使用した商品の販売とPRを行いました。</p> <p>Akihaもち麦推進事業は各種事業を実施し周知に努めました。今後はブランド化定着を図る次の段階に移行させるため、さらなる周知及び販路拡大に必要な支援をしていきます。</p> |

組織目標管理シート

|            |              |
|------------|--------------|
| 問合せ先(電話番号) | 0250-25-5690 |
|------------|--------------|

|        |  |               |     |
|--------|--|---------------|-----|
| 年度     | 令和4年度  |               |     |
| 組織名(部) | 秋葉区  | 組織名(準部・課・機関名) | 建設課 |
| 組織の目的  | 市民の安全で快適な暮らしを支える道路整備を進めます。<br>市民と協働で生活を支える道路や公園の維持管理に努め、安心して安全な生活環境を提供します。 |               |     |

|     |           |
|-----|-----------|
| 作成日 | 令和4年4月1日  |
| 修正日 |           |
| 評価日 | 令和5年3月31日 |

| No. | 部区<br>組織目標 | 組織目標   | 主な取組(事業)  | 指標                                 |      |      |      |      | 目標達成状況 | 評価   |  |         |
|-----|------------|--|---|------------------------------------|------|------|------|------|--------|--|--|---------|
|     |            |  |   | 項目(単位)                             | R1実績 | R2実績 | R3実績 | R4目標 |        |  | R4結果   | 補足・参考指標 |
| 1   |            | 市民からの苦情や要望等に対し、早期対応と適切な情報提供を行います。              | ・道路や公園の異常箇所の修繕<br>・工事要望の対応方針説明<br>・除雪状況の情報提供          | 通報等に対する24時間以内対応率(%)<br>(途中経過説明を含む) | 100  | 100  | 100  | 100  | 100    | ・通報は24時間以内に、安全の確認や対策を実施します。                      | 市民からの通報に対して早期に現場確認を行い、緊急度を判断し、対応方針や途中経過の説明を含め、全て迅速に対応することができました。<br>11地区のコミュニティ協議会懇談会において、要望工事の対応方針や進捗状況について対話による説明を行いました。 | 達成      |
| 2   |            | 新津川や能代川沿いの遊歩道のほか、秋葉公園内の環境整備を市民と協働で行います。        | ・市民と協働で遊歩道周辺や秋葉公園の除草や刈払を実施                            | 参加人数(人)                            | 564  | 514  | 414  | 350  | 417    | ・参加人数(内訳)<br>新津川クリーン作戦 270人、<br>秋葉公園クリーン作戦 80人など | コミュニティ協議会や地域で活動している団体と協働で、新津川遊歩道の除草作業、水仙の球根植えや秋葉公園の除草作業など環境整備を行い、市民による環境活動の醸成を高めることができました。                                 | 達成      |
| 3   |            | 工事・委託の早期発注に努め、上半期発注率の向上を図ります。                  | ・道路や公園の維持及び整備工事の発注<br>・設計や管理業務委託の発注                   | 上半期発注率(%)<br>(発注件数/当初予定件数)         | 93   | 94   | 88   | 80   | 80     |  | 毎月、工事や委託の発注について進捗状況の点検や課題の確認及び意見交換を行い、課内で情報共有を図ったことで、目標を達成することができました。  | 達成      |
| 4   |            | 職員の資質向上や効率的な業務を遂行するため、各種研修などへ積極的に参加し情報共有を図ります。 | ・専門分野の土木技術研修や市主催の職員研修などへの参加<br>・課内研修などで他の職員へフィードバックする | 3回以上の研修への参加人数(人)                   | 26   | 26   | 26   | 26   | 26     | ・建設課職員数26人                                       | 土木技術や行政事務の研修に職員全員が3回以上の参加をすることができました。また、研修受講職員は課内研修会により、他の職員へフィードバックすると共に、プレゼン能力向上を図ることができました。                             | 達成      |
|     |            |  |   | 課内研修の実施(回)                         | 7    | 6    | 6    | 6    | 6      | ・各係(グループ)単位にて2回実施                                |  |         |

| 取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)   | 取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)  |
|--|---|
| <p>道路や公園を安心して安全に利用できるよう維持管理に努めるとともに、市民から通報を受けた異常箇所は早急に修繕や安全対策を行います。また、工事要望や除雪等の問い合わせに対し、進捗状況などの情報を伝えるため、地区懇談会における説明や広報手段を活用した情報提供を行います。</p> <p>市民と協働で新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園内の環境整備に取り組み、協働の楽しさを感じながら地域の魅力を高めます。</p> <p>工事などを早期に発注し、速やかなサービス提供と事業効果の発現を図り、利用者満足度の向上に努めます。</p> <p>各種研修へ参加することにより専門知識や広い視点での思考力を修得します。また課内研修などの機会職員の前プレゼンテーション能力の向上を図ります。</p> | <p>道路や公園を市民が安心して安全に利用できるよう、定期的なパトロールの実施や市民からの通報に対して迅速に現場対応を行い、良好な維持管理をすることができました。</p> <p>市民と協働で遊歩道や公園・緑地の環境整備に取り組むため、地域の団体と協働で実施計画を策定し、参加募集を行いました。新津川クリーン作戦、秋葉公園クリーン作戦を開催し、市民参加による環境活動の醸成を高めることができました。</p> <p>当初予定していた工事や委託について、定期的な進捗状況の点検や課題の確認及び意見交換を行い、課内で情報共有を図りながら早期に発注することができました。</p> <p>専門分野の土木技術研修や行政事務研修に職員全員が積極的に参加することができ、その研修内容を他の職員へフィードバックを行ったことで、職員の資質の向上と研修への参加意欲を高めることができました。</p> |